

那覇市長 宛		令和 7 年 9 月 24 日	
		団体名 牧志3丁目自治会	
		代表者 矢野弘子	
		担当者 矢野弘子	
「なは市民活動支援事業」			
中間報告書			
令和 7年 6 月 13 日付け、那覇市指令市ま第1083 号で交付決定の通知を受けた当該事業について、現時点での進捗を下記のとおり報告します。また、市ホームページへの掲載を承認し、中間報告会で他団体とも内容を共有します。			
1.事業名	なはまちぐわーアーケード街防災マップ		
2.実施内容	（何をいつ実施したか(事務局会議は除く)、対象者や実施場所など） ○関係者向け防災勉強会に向けての事前打ち合わせ会「安全・安心大作戦」 日 時 6月19日(木)17時～19時 場 所 カフェ・フィッシャーマン(平和通り商店街2階) 参加者数 防災士翁長由佳氏、自治会会長及び自治会員2名、市場関係者2名 計6名 内 容 翁長氏の資料を基にアーケード商店街の状況についての説明と昼の部、夜の部の時間設定。 ○まちぐわーで学ぼう「第1回防災勉強会」 日 時 6月27日(金) 昼の部 13時～15時 夜の部 19時～21時 場 所 昼の部→カフェフィッシャーマン(平和通り商店街2階) 夜の部→第一牧志公設市場3階多目的室 参加者数 昼の部 18名。夜の部 18名（どちらも地域住人及び店舗関係者） 内 容 防災士翁長氏の新たな資料をパワーポイントを活用しての説明 ○まちぐわーで学ぼう「第2回防災勉強会」 日 時 9月10日(水)14時～18時 場 所 第一牧志公設市場3階多目的室 参加者数 地域住人及び店舗関係者19名、外部関係者4名 計23名 内 容 14時～14時30分 座学／14時40分～16時30分 防災さんぼ(避難場所及び避難経路)		
3.事業を一言で表現すると	「なはまちぐわーアーケード街防災マップ」を作成することで災害時においてアーケード商店街密集地エリアに住む住人や訪れる観光客などに自分の命を守る行動が出来る手助けとする。		
4.これまでの活動の振り返り	【良かった点】 ○防災についての専門知識や経験を兼ね備えた防災士との勉強会では地域の防災について多く気づく事ができた。 ○開催した2回の勉強会には違う顔ぶれの店舗関係者が参加してくれた事で防災に関心を持っているのがわかった。 ○防災勉強用として書き込み使用の大型マップを作成し経路参加者の皆さんが気づいた表記や危険箇所などを付箋紙で表示。見える化し最終的な防災マップ作成に活かせるようにした。	【改善点・今後につなげる点】 ○防災さんぼで商店街エリアの建物の老朽化や避難公園への通路の段差や狭小など改めて知ることが出来、今後の検討課題に繋がる。 ○商店街で特に賑やかな通りの海拔が低い事がわかったが海拔や避難経路の表示がほとんど無かった。自治会で出来る範囲で作成可能か検討する。 ○2回行なった勉強会に深夜営業店の参加者が無かったのは残念。次の避難訓練に向けて再度声かけをする。	

5.今後の活動予定 (事業期間内又はすでに終了した団体については次の予定)	(何をいつ実施するか、対象者や実施場所、など) ○避難訓練 日 時 10月22日(水)16時30分～19時 活動内容 希望が丘公園及び松尾公園への避難経路と誘導案内。終了後に反省会、まとめ。 集合場所 牧志第一公設市場3階多目的室 参 加 者 住人及び市場関係者ほか協力団体 ○AED,消火器訓練 日 時 11月前半予定 ○防災マップ作成のための最終勉強会 日 時 11月後半予定	
6.活動写真 (簡単な説明文を記入)	 6/19(木)17時～ 関係者向け勉強会 ()	 9/10(水)14時～ 第2回勉強会 第一牧志公設市場3階 ()
	 松尾公園からサンライズ通りのアーケード街に入る。。 ()	 平和通りアーケード街の海拔表示 ()
7.今回の達成目標 (当初の事業計画書に記載した目標)	○防災士を交えての勉強会→6回20名程度の参加者。職種により昼の部、夜の部に分ける。 ○各避難場所への誘導案内、避難訓練。 ○AED,消火器訓練 ○各回共に参加者数とアンケート集計	
8.現時点の目標達成度 (例：60%達成)	50%	